

## 7月の新着図書一覧

No.	出版社	書名	著者・編者・監修等	備考
1	晶文社	女から生まれる	アドリエヌ・リッチ著 高橋 茅香子訳	3人の息子の母としての体験を問い直し、歴史的文献を緻密に分析した、70年代フェミニズム論の名著。男中心の社会の中で、制度化された「母性」が抱え込む問題を検討し、女のからだところを解放する視点を明らかにする。
2	平凡社	あなたのフェミはどこから?	安達 茉莉子ほか著	文筆家、写真家、彫刻家、演出家、イラストレーター、学者、ソーシャルワーカー、精神科医など19人の書き手が、フェミニズムとの出会いを綴る。『ウェブ平凡』連載に書きおろしを加え単行本化。
3	green seed books	わたしはなれる	サンギータ・ヨギ作, 小林 エリカ訳	インドで幼くして嫁いだ著者が、労働の合間に、「やりたいことを自由にやれ、なりたいたいようになれる」遠い世界の扉を開いてくれる「これからの女」たちの絵を描く。しなやかな想像力で厳しい現実と闘いつづける抵抗のアート本。
4	太郎次郎社エディタス	100年先の憲法へ -『虎に翼』が教えてくれたこと-	太田 啓子著	NHKドラマ「虎に翼」を題材に、憲法の基礎を紙上レクチャー。100年前の女性たちから現代に託されたメッセージとは? ジェンダー平等を阻害しない「これからの」男性像とは? 「虎麗愛」全開で語り尽くす。
5	地平社	お寺に嫁いだ私がフェミニズムに出会って考えたこと	森山 りんに著	「お寺のおくさん」は献身して当たり前? モヤモヤの日々に救いをくれたのは、仏様よりもフェミニズムだった-。お坊さんと結婚して仏教界に飛び込んだ著者が、日本のお寺の持続可能性を問いかける。
6	集英社	女性政治家が増えたら何が変わるのか	秋山 訓子著	女性の存在と女性にまつわる政策を“頼みの綱”にしている政治家たち。地方政治で今何が起き、女性たちはどう政治を変えつつあるのか。海外の事例も含めて、データとともにひもとく。『朝日新聞』ほか掲載を加筆し新書化。
7	大和出版	一生使える「敬語&ビジネスマナー」 -誰もここまで教えてくれない-	三上 ナナエ著	尊重する気持ちが伝わる「挨拶・敬語」、第一印象で損をしない「身だしなみ・ふるまい」、失礼にならない「メール・文書作成」、人前で恥をかかない「会食・冠婚葬祭のマナー」…。好印象を与えるマナーのコツを伝授する。
8	筑摩書房	なぜ人は自分を責めてしまうのか	信田 さよ子著	「すべて自分が悪い」と自分の存在を否定することで、世界の合理性を獲得する自責感。当事者の言葉を辞書として、自責感や母と娘、共依存、育児といったものにまつわる問題を考える。オンラインセミナーをもとに書籍化。
9	現代書館	こじらせない家族 -アサーションとバウンダリーから学ぶ正しい距離の保ち方-	渡辺 裕子著	新しい時代の家族を築くために必要な能力を家族関係リテラシーと名づけ、人権、バウンダリー、アサーションといった概念を使いながら、家族関係を学ぶための実用的な処方箋を示す。章末にミニワークを掲載。
10	佼成出版社	子どもの話をちゃんと聴く。-自分もハッピーになる傾聴のコツ-	辰 由加著	子どもの言葉にどのように向き合い、話を聴けばいいのか。いじめから不登校になった子どもの声を聴きたくて、カウンセリングの勉強を始めた傾聴カウンセラーが、子どもの心を聴く方法のすべてを伝える。
11	福村出版	多様性の時代と変化する子育て事情・ソーシャルワークから考える子育て支援のアップデート-	一瀬 早百合著	子育てについての理解を社会全体が時代や社会の変化に応じてアップデートする必要があることをソーシャルワークの視点から論じ、現場で活用できる相談援助をアドバイスする。コラムも掲載。

7月の新着図書一覧

No.	出版社	書名	著者・编者・監修等	備考
12	実務教育出版	マンガでなっとく!子どもの心はどう育めばいいの? -0~6歳 「非認知能力」で将来を切りひらく!	森口 佑介著	子どもの非認知能力を育てるには? 気鋭の発達心理学者がエビデンスベースで厳選した、子どもを幸福度の高い大人に育てる秘訣をマンガでわかりやすく解説。自制心、思いやり、粘り強さ、他者理解の育み方を伝える。
13	WAVE出版	ぼっちママ相談室 -子育ての孤独にさよなら-	福田 とも花著	子育ては孤独との戦い? 孤独感を抱えるママのために、「どう生きたいのか、どうありたいのか」という自分の本当の思いを知って、それを実現し、孤独感に「さよなら」するまでの考え方を伝えます。
14	かもがわ出版	うちの子、最高!-子どもたちに伝えたい親として、おとなとして、地域として- 新装版	熊丸 みつ子著	子どもたちを幸せにするのはおとなの責任。では、おとなとして、地域として、子どもたちにできることは何か? 幼児教育専門家として講師活動続ける著者が、「うちの子、最高!」という気持ちになれるメッセージを伝える。
15	家の光協会	現役保育士58人がリアルに答える子育てのあるある「困った!」を解決する本	どろんこ会グループ著	イヤイヤ、野菜嫌い、行き渋り…。育児の「困った!」に、58人の現役保育士が答えます!「やめて」は火に油!「下ネタ発言は性教育のチャンス」など、子どもが育って、大人のストレスもグッと小さくなるヒントが満載。
16	学事出版	学校とジェンダー -「ふつう」って何?-	山根 真理編著, 高橋 靖子編著	「男子は重い荷物を持って」「好きな女子/男子はいないの?」などと無意識に言っていますか。学校の先生が知るべき学校のジェンダー問題を、学校文化・セクハラ・性教育等10の視点から解説します。
17	文藝春秋	子どもの体験学びと格差 -負の連鎖を断ち切るために-	おおた としまさ著	なぜいま「子どもの体験」が課金ゲーム化しているのか。親たちは体験の詰め込み教育に駆り立てられ、子どもたちは格差意識を刷り込まれる。「体験格差」という言葉の薄気味悪さを手がかりに、「呪い」の正体に迫る。
18	朝日新聞出版	オーバードーズ -くるしい日々を生きのびて-	川野 由起著	親からの虐待やネグレクト、学校での孤立感…。若年層を中心に増加する、市販薬の過剰摂取「オーバードーズ」。当事者の声から、社会にどのようなつながりや支えが求められているのかを考える。『朝日新聞』連載を再構成。
19	筑摩書房	自分にやさしくする生き方	伊藤 絵美著	寝る前も勉強や仕事が気になる。人に迷惑をかけるのが怖い…。こんなとき「セルフケアしなければ」と思っていますか? 心の根っこにあるもやもやを解消し、自分にやさしくする技術を身につけるための本。実践ワークも掲載。
20	徳間書店	「あなたの居場所」はここにある -精神科医が本気で書いた心をいやす物語-	藤野 智哉著	移動図書室「ASHI」。フードトラックを改造した車に乗せるのは、書店を廃業した父が残してくれた絵本たちだ。「ASHI」を訪れるのは、なんらかの悩みを抱えた人たちで…。疲れた心に灯りをともすヒーリングストーリー。
21	論創社	グリーンカフェ -大切な人を亡くした人たちが語ったこと-	佐藤 奈央著	家族を亡くした人、パートナーを亡くした人…。グリーンカフェを抱える人たちが集まる「グリーンカフェ」で語られた当事者の声をまとめる。専門家のインタビューも収録。テレビ番組をもとに書籍化。
22	法研	整え上手になるためのメンタル歳時記 -春夏秋冬ころをラクにする秘訣-	木村 好珠著	季節ごとに陥りやすいメンタルの不調を解説し、「なんとなくの不調=未病」のうちに、自分で対処する方法を紹介。自律神経のしくみや、日頃から心がけておきたいこと、「薬膳」「ツボ押し」などに関するコラムも収録。

7月の新着図書一覧

No.	出版社	書名	著者・編者・監修等	備考
23	主婦の友社	はじめての不妊治療 - 体外受精と不妊検査がよくわかる -	森本 義晴監修	体外受精・顕微授精の正しい知識、体外受精の採卵と移植、着床障害と不育症、先進検査、病院選びのポイントなどを解説。体外受精の成功率を上げる食生活&運動方法、「産まずに育てる」選択肢・特別養子縁組も紹介。
24	女子栄養大学 出版部	がん悪液質に立ち向かう食事 - やせを防いで治療効果を高める -	森 直治医療解説 竹内 知子栄養指導	がんに伴う全身の炎症が食欲不振と体重減少を招き生命予後左右する状態「がん悪液質」。がん患者の栄養ケアに取り組んできた愛知医科大学のスタッフが、悪液質の基本、治療をサポートする食事、食欲が出てくる料理を紹介。
25	岩波書店	身近な薬物のはなし - タバコ・カフェイン・酒・くすり -	松本 俊彦著	アルコールやカフェインといった身近な薬物=精神活動に影響を与える化学物質と、人はどう付き合ってきたのか。身近な薬物の付き合い方を、依存症研究の第一人者と考える。ウェブマガジン『たねをまく』連載を加筆修正。
26	大月書店	ハタチまでに知っておきたい性のこと 第3版	橋本 紀子編 田代 美江子編	からだの構造・仕組みをはじめ、避妊、妊娠・出産・中絶、性感染症の予防、性の多様性やデートDV、身近な性的暴力、売買春など、現代の若者に必須の「性」に関する事柄を解説する。世界と日本の性と性教育の現状も紹介。
27	明石書店	非二元的な性を生きる - 性的マイノリティの 카테고리 運用史 -	武内 今日子著	「男」「女」に当てはまらない性のカテゴリーは、どのようにして用いられてきたのか? インタビューやミニコミ誌・インターネット上のテキストをもとに、日本における1990年代から2010年代までの歩みをたどる。
28	イースト・プレス	グレーとライフ	太田 尚樹著	LGBTQのクリエイティブユニット「やる気あり美」代表によるエッセイ集。マイノリティの生きづらさと向き合いながら、確かな希望を見出す29篇。『ソトコト』連載を加筆・修正して、書きおろしを加える。
29	講談社	人生そんなもん - 與真司郎フォトエッセイ -	與 真司郎著	6大ドームツアー、7年連続紅白出場…。国民的グループ「AAA」のメンバー、與真司郎は、なぜゲイであることをカミングアウトしたのか? 壮絶、でも常に前を向いて歩んできた自らの半生を語る。写真も多数掲載。
30	創元社	幕末女性の生活-日記に見るリアルな日常生活史料で読む庶民の暮らし-	村上 紀夫著	滝沢馬琴の息子に嫁いだ路など、女性自身が書き残した日記から、幕末の暮らしを読み解く。ご近所との付き合い、飼い猫の一生、妊娠と出産、伝染病への対処、年中行事など細やかで豊かな世界が見えてくる。
31	講談社	ふたり暮らしの「女性」史	伊藤 春奈著	明治・大正・昭和。およそ100年前に、結婚ではないパートナーシップを選びとり、ふたり暮らしを実践した女性たちがいた。残された資料と証言を手がかりに、その知られざる歩みをたどる。『群像』掲載を加筆修正。
32	書肆侃侃房	メイ・モリス - 父ウィリアム・モリスを支え、ヴィクトリア朝を生きた女性芸術家 -	大澤 麻衣著	アーツ&クラフツ運動の巨匠ウィリアム・モリスの娘、メイ・モリス。芸術家だけでなく、教師であり、作家であり、社会運動家でもあった彼女の活躍はどんなものだったのか。激動のヴィクトリア朝時代を生きたその人生を追う。
33	ワニブックス	図書館のゆるゆる人生質問箱 - 中高生の悩み、質問、雑談に、図書館職員がお応えします! -	北海道斜里町立図書館著	北海道の東側にある小さな町の図書館に設置された、中高生と図書館職員がやり取りする匿名掲示板。そこに寄せられた中高生の、友達や学校、恋、将来についての悩みや質問に、図書館職員が真剣に、ゆるっと答えます。

7月の新着図書一覧

No.	出版社	書名	著者・編者・監修等	備考
34	Gakken	しんどくならないコミュニケーション図鑑 -やさしすぎる「あなた」のための-	カマタ ミワイラスト トキオ・ナレッジ著	人見知り、ゴシップ好き、大雑把、頑固…。ちよっぴりメンドウな個性を27種のタイプ別に分類し、円滑なコミュニケーション方法を、4ステップの解決法とともに紹介。『タウンワークマガジン』連載を加筆・再編集。
35	中央公論新社	彼女たちに守られてきた	松田 青子著	石井桃子、大島弓子、長くつ下のピッピ、ドラマの中の闘う人、母と作ったクッキー、カフェで一人過ごす女性…。彼女たちが教えてくれた、自分の人生を送る方法。2015～2024年のエッセイを収録。
36	講談社	シルバーの自覚ないまま年は増え	三浦 明博著	記憶とともに指紋も薄れ、指紋認証ができない! 友が一人去り二人去り-数えるうちはまだ若い! 痛む腰。立たない足。回らない頭。年齢相応な体と不相応な心を抱えて七転八倒、悪戦苦闘-。新・シニア小説全8編。
37	合同出版	トコちゃん物語-加藤登紀子自伝<誕生・青春編> いつも空があった-	加藤 登紀子著	戦後、満州から必死の思いで日本に引き揚げてきたトコちゃん。さまざまな偶然が重なって、なんと歌手になって…。激動の時代に運命の人と出会い、自由をつかんでいく歌手・加藤登紀子の物語。
38	集英社	記念日	青山 七恵著	「早く年を取りたい」と願う23歳のミナイと、ガタがきはじめた肉体に翻弄される42歳のソメヤのルームシェア生活が始まった。突然、ミナイから不思議な提案がなされて…。『すばる』連載を単行本化。
39	文藝春秋	YABUNONAKA-ヤブノナカ-	金原 ひとみ著	ある女性が、かつて文芸誌元編集長の木戸から性的搾取をされていたとネットで告発した。出版界を舞台に性、権力、暴力、愛につき動かされる人間たちのドラマは予想もつかないクライマックスへ…。『文學界』連載を加筆・修正。
40	朝日出版社	終わりなき対話-やさしさを教えてほしい-	谷川 俊太郎著、中島 みゆき著	大学の卒業論文でテーマにするほど、谷川俊太郎に深い関心を抱いていたシンガーソングライターの中島みゆき。2人の対談、中島みゆきが谷川俊太郎について書いたエッセイ、谷川俊太郎による中島みゆき論などを収録する。
41	柏書房	みえないもの	イリナ・グリゴレ著	娘たちと過ごす青森の日々、ふとよみがえる故郷ルーマニアの記憶、そして、語られてこなかった女たちの物語-。虚実を超えて、新たな地平を切り開く渾身のエッセイ集。『水牛』ほか掲載を加筆し書籍化。
42	講談社	水棲生物 -水の底のアフリカ-	オズヴァルド・ルワット 著、大林 薫訳	かつて教師として働いていたカトメは、政治家の妻として夫を支えるかたわら、親友のアーティストの創作活動を支援していたが…。ジェンダーをめぐる差別が根強く抑圧的な社会で、「自分」を生きるために闘う人々を映しとる。
43	大和書房	先延ばしグセ、やめられました! -書いてみるとうまくいく-	中島 美鈴著	先延ばししてしまうあの作業も仕事も、計画を書きみればちゃんとこなしていける! 「めんどくさがりで飽きっぽい」「他のことに夢中になりがち」など6つのタイプ別に、先延ばしグセを解決する方法を具体的に紹介する。
44	水鈴社	ありか	瀬尾 まいこ著	母親との関係に悩みながら、一人娘のひかりを慈しむシングルマザーの美空。義弟で同性のことが好きな颯斗は、兄と美空が離婚した後も何かとふたりの世話を焼こうとするが…。

7月の新着図書一覧

No.	出版社	書名	著者・編者・監修等	備考
45	平凡社	作家とおやつ	平凡社編集部編	毎日の気どらないおやつ、通り慣れた名店の逸品、幼いころ大好きだった忘れられないお菓子…。文豪や現代の人気作家、料理家、漫画家らによる、「おやつ」にまつわるエッセイ、詩、漫画、写真資料など59篇を収録。
46	朝日新聞出版	<ひとり死>時代の死生観 -「一人称の死」とどう向き合うか-	小谷 みどり著	高齢化、葬式・墓の簡素化、家族関係の希薄化とともに変化してきた現代社会の死生観。多くの人々が不安視する「ひとり死」について、意識調査結果を分析し浮き彫りにする。死生観を醸成する一助となる一冊。
47	KADOKAWA	介護の大ピンチ解決します -親の介護初心者、切羽詰まっている人、新しい技術を学びたい人が読む本-	稲葉 耕太著	デイサービスに行ってくれない、怒りっぽくなる、認知症がはじまる…。家族の介護をしていく中で遭遇するさまざまなピンチのエピソードと対処法を紹介するとともに、車イス選びや食事といった介護技術の知識と心構えを伝える。
48	国書刊行会	フィンランド流<ポジティブ変換>のすすめ -女性のエンパワーメントのために-	アンナ=マリア・ウィルヤネン著、迫村 裕子監訳	女性が幸せに生きるジェンダー平等の国、フィンランド。先人たちによる苦闘の歴史、「マリメッコ」の創業者アルミ・ラティアの生涯、日本に暮らした著者の体験談など、女性のエンパワーメントをめぐる多彩なエピソードを紹介。
49	KADOKAWA	大人のごきげん独学術-自分のペースで楽しく続け!	みおりん著	仕事や家事とも楽しく両立! 独学でなにかを学びたいと考えている大人に向けて、勉強時間を確保するタイムマネジメント術や大人ならではの記憶のコツ、やる気・集中力のコントロール法などを紹介する。
50	ダイヤモンド社	レシピ未満のおいしい食べ方	藤井 恵著	野菜の塩ゆでは少なめの湯で。肉は下味冷凍が便利。冷や奴は倒して盛る…。料理研究家の藤井恵が、今までのレシピ本では省略されてきた「レシピ未満」の料理のコツをまとめる。
51	エムディエヌコーポレーション	果物と野菜の小さな薬膳 -ちょい足しで元気チャージ-	久保 奈穂実著	いつものごはんやおやつ、ドリンクに野菜や果物をちょい足しするだけ。スーパーで入手できる身近な野菜と果物を使って作れる、体質・不調別に選べる薬膳レシピを74品紹介します。チェック欄あり。
52	講談社	知らないと増えない、もらえない妻のお金新ルール -この1冊で人生変わる!-	井戸 美枝著 ゆむい漫画	生活のお金、教育のお金、万が一のお金、老後のお金…。お金の知識は妻の人生を救う! さまざまな制度が変わりつつある今、<妻のお金の問題>の最新情報を漫画と図解でやさしく解説する。
53	主婦の友社	ひとり暮らしの元気が出るごはん -人生これから!-	大庭 英子著	70代の今を乗り切れたら、80代、90代もきっと大丈夫! 冷凍、買い置き、高たんぱく質、レンジ活用、一皿料理、おやつ…。キャリア45年以上の料理家が、70代の元気を支える73レシピを紹介する。
54	Gakken	はじめましての旬レシピ -忙しくても、時間がなくても、季節のものを味わいたい!-	白央 篤司編・著、井原 裕子料理	たけのこの照り焼き、なすのグラタン、栗と鶏のパエリア、春菊と牛肉のまぜごはん…。旬を楽しむ名人たちが教える、季節を最高に味わえる時短レシピ55。『アイスム』掲載を単行本化。
55	日東書院本社	がんばらないじみ弁当	ダンノ マリコ著	主菜は肉か魚のどちらか1種、副菜は野菜を2~3種使うだけ。シンプルだから毎日続けられる「じみ弁当」のレシピ集。フライパン1つで作る弁当、主菜は前夜にポリ袋でラクづけ弁当、ごはん・パン・めん1品弁当を収録。

7月の新着図書一覧

No.	出版社	書名	著者・編者・監修等	備考
56	KADOKAWA	季節が好きなわたしとマダム	にいざか にいこ著	キコとマダム・セツコは、ひよんなことで出会い意気投合。季節のうつろいを感じられる、小さな楽しみを集めて…。薬味たっぷりおにぎり、蒸し春巻き、赤紫蘇ジュースなど、四季折々のおいしいレシピ付きコミック。
57	金の星社	オムライスだいすき	荻田 澄子ぶん いわさき まゆこえ	だいすきだいすき、オムライス。いっしょに作ろう。ピーマン、玉ねぎ、とり肉を切ろう。とんとん。フライパンでじゃっといためて…。オムライスができるまでを、心がおどるようなオノマトペとおもしろなイラストで描く絵本。
58	東洋館出版社	わすれものとどけます	くすのき しげのりさく こば ようこえ	緊張すると言葉がつかえてうまく話せなくなるあつくんは、おねえちゃんのわすれものを届けるため、友だちのたかのりくと6年生の教室へ。頑張って話したけれど6年生たちに笑われてしまいます。すると、おねえちゃんが…。
59	東洋館出版社	わたしのとなりのヒロトくん	くすのき しげのりさく 酒井 以え	席替えで“わたし”のとなりになったヒロトくんは、誰とも話さない。運動会の練習でも声を出さない。“わたし”は練習を頑張っていないと思って注意したけれど、次の日、気づいていなかったヒロトくんの姿が見えてきて…。
60	絵本館	なぎちゃんがなんでにんじんのこしたか	ネコリ・ハコリ作	「なぎちゃん、またにんじんのこしてるやん」幼稚園からかえってきた、なぎちゃん。お母さんにそう言われて、どうしておべんどのにんじんをのこしたのか、そのわけをはなしはじめ…。大阪弁が小気味良い楽しい絵本。
61	大日本図書	つぶ・つぶ・つぶてのくのいちご	うえだ しげこぶん・え	忍法・忍術は天下一のくのいちご。唯一、苦手なのは笑うこと。ある日、とまとのさまからの命令を受けたくのいちごは、高く険しい山のてっぺんでのろしをあげるため、お調子者のにんじんじゃといっしょに出かけるが…。
62	福音館書店	ごはん	いまい まみぶん、か どかわ ようこえ	食材をおいしく食べることが料理のきほん。それは、必ずしも複雑な過程を経ることはありません。「みそごはん」「バターライス」など、やさしくておいしい5つのごはん料理のレシピと工程を丁寧に描きます。
63	理論社	Q世代塾の問題児たち	石川 宏千花作、みず す絵	世の中のことをもっと知りたい、と願う空乙は、受験や成績アップのためでない希望どおりの塾を見つけ、通うことを決める。先生は、高校生。生徒は、子どもから高齢者までいて…。ユニークな設定で、少女の変化、成長をえがく。
64	玉川大学出版部	色がきこえるおんなのこ	マリー・ハリス文、ヴァ ネッサ・ブランドリー＝ ニュートン絵、日高 杏 子訳	ジリアンは、音をきくと色がみえる共感覚の持ち主。色鮮やかな世界を感じて楽しくすごしていましたが、ある日学校で事件がおきて…。「色聴」という共感覚をもつおんなのこの豊かな世界を、いきいきと描いた絵本。
65	朝日新聞出版	ルポ子どもへの性暴力	朝日新聞取材班著	「魂の殺人」とも呼ばれる性暴力。子どものころに、家族や教師からの性暴力、児童買春、性的盗撮、痴漢、性的いじめなどの被害を受けた104人の当事者たちの証言を収める。『朝日新聞』『朝日新聞デジタル』連載を書籍化。

## 7月の新着図書一覧

No.	出版社	書名	著者・編者・監修等	備考
66	光文社	つくられる子どもの性差 -「女脳」「男脳」は存在しない-	森口 佑介著	心理学・脳神経科学の膨大な先行研究をベースに、子どもの「好み」「空間認知」「言葉」「攻撃性」「学力」「感情」の性差をデータで分析。「女脳」「男脳」は科学的根拠に乏しいことを明らかにする。
67	中央公論新社	男子校の性教育2.0	おおた としまさ著	灘をはじめとする名門男子校では性とジェンダーをどう学んでいるのか。独自アンケートをふまえ、男子校で始まっている先駆的な「包括的性教育」をルポ。92%の高校が共学なのに、男女差別がなくなる日本社会の謎に迫る。
68	KADOKAWA	マダムたちのルームシェア 3	seko koseko著	沙苗、葉、晴子、古くからの友人である3人は、ひとつ屋根の下で暮らしている。暑い日はお部屋でハワイごっこ、気が滅入る日は連れ立って銭湯へ…。マダムたちのルームシェアライフを描くコミック。
69	KADOKAWA	マダムたちのルームシェア 4	seko koseko著	沙苗、葉、晴子、古くからの友人である3人は、ひとつ屋根の下で暮らしている。秋はペランダでお月見を楽しんで、思い立ったらたこ焼きパーティ…。マダムたちのルームシェアライフを描くコミック。
70	岩波書店	当事者主権	中西 正司著, 上野 千鶴子著	いずれすべての人々が「当事者」になる時代。障害者、女性、高齢者、子ども、性的少数者など社会的弱者が声をあげて社会をつくりかえてきた軌跡を紹介する。近年の変化を増補した新版。
71	あかね書房	ふみきりペンギン	おくはら ゆめ作・絵	ゆうとはペンギンの話を、るりは白いへびの噂を、ななこは鏡のライオンを、そうすけはフクロウの占いを、聞いたり、見たり、感じたり…。「ふつうとは？」を決めつけず「自分らしさ」を肯定する、ある町の小学3年生の物語。